

真野宏子氏 博士（文学）学位請求論文
論文題目「ヴァシリー・カンディンスキーとキュビズム」
審査報告要旨

当学位請求論文は、1995年から2003年にかけて発表された5編の論文「カンディンスキー作『いくつかの円』（1926年）：抽象絵画における空間表現」（1995年）、「カンディンスキーの『抽象絵画』における造形上の問題：視覚体験としてのキュビズム」（1997年）、「カンディンスキーとロベール・ドロローネーに関する一考察」（1999年）、「読み取り難い絵画：カンディンスキーのキュビズム観」（2001年）、「ヴァシリー・カンディンスキーとアンリ・ル・フォーコニエ」（2003年）に基づき、さらに最近の研究成果をも採りいれて書き下ろされた論攷である。

構成は本文2部からなり、第1部全3章、第2部全2章、主要参考文献表、これに加えて資料編としてカンディンスキーの本邦未訳の文章3編を邦訳し、また日本語によるカンディンスキー文献を博く渉って一覧とした。図版は全160点。

第1部第1章はカンディンスキー研究の現在に至る状況を概観する。とくに20世紀初頭の重要な美術運動である「キュビズム」が、カンディンスキーと同時代の現象でありながら、彼の絵画活動とは無関係とされてきた事情を、同時代文献から探った。

第1部第2章は、抽象絵画における「空間」概念を検討する。「抽象」絵画とは、現実の物体を再現的に描くものではなく、したがってそこに三次元的な「空間」は表現されない、とするのが従来の通念であったが、学位請求者は数点の作品を詳細に分析し、そこに一種の「空間」が表象されていることを明らかにした。「枠構造」と「縁取り」という概念が、空間構造分析のキーワードとなることが示される。

第1部第3章では、20世紀初頭、ピカソ、ブラックらによって創始されたキュビズムの史的背景、意義などが概観された後に、カンディンスキーのドキュメントから、キュビズムに対する関心を探った。画家本人が「自分はキュビズムから影響を受けていない」と主張しているにもかかわらず、彼の強い関心は明らかであり、作品にも影響の痕跡はたどり得る。

第2部はカンディンスキーの生涯を美術史の流れの中に位置づけつつ、キュビズムとの関係を周辺から探る試みである。第1章では、アンリ・ル・フォーコニエというキュビストとしてはややマイナーな画家を採りあげて、カンディンスキーとの交遊、思想的つながりを検討し、次いで抽象絵画の画家ロベール・ドロローネーとカンディンスキーとの関係を再検討することによって、画家の画業を20世紀初頭の精神状況に位置づけた。

第2部第2章では、カンディンスキーの日記を初めとするドキュメントから、彼の音楽等芸術体験を再構成し、画家の意図する芸術のあり方を検討した。画家の評語「読み取りにくい絵画」は、絵画の受容には時間が不可欠であるとの信念を披瀝するものであり、彼の代表作はその文脈で解釈されなければならない。本人の否定にもかかわらず、画家の芸術

観は明らかにキュビズムのそれとつながるものなのである。

学位請求者の結論は明快である。「これまでカンディンスキーの作品にはキュビズムの影響がないと言われてきたが、そうではない。カンディンスキー解釈にはキュビズムがもたらした空間・時間表現の意識が不可欠である」というものである。この結論は単純なようであり、今後の研究には大きな寄与をもたらすものである。これまでのカンディンスキー研究は、具象画が抽象画に変化した結果、一見モチーフの意味が不明になったが、抽象画の中にも具象モチーフの判別が可能である、との立場に立って、「モチーフ探し」に終始する傾向があった。しかし学位請求者は博く画家のドキュメントを蒐集しつつも、それを批判して本来の文脈を策定する。その上で作品の様式分析を厳密に行って、「作品に語らしめる」という立場を主張する。抽象絵画に「意味」を探そうとする従来の研究を批判して、美術史本来のあり方????史料を批判的に用いつつ、作品の造形そのものを考える???に戻るものである。

巻末の資料も重要である。初訳のドキュメントはカンディンスキー理解に必須であるし、日本語文献目録は、今後のカンディンスキー研究者、展覧会企画者が必ず参照すべき項目を多数含んでいる。

従来の研究を批判し、新しいカンディンスキー解釈を主張する当学位請求論文は、日本語で書かれているとはいえ、画家研究の基礎文献となるものである。前半の論旨がやや冗長である欠点はあるが、日本における西洋美術史の重要な成果となる本論文は、早稲田大学の博士（文学）の学位に値するものであることを疑わない。

2004年1月22日

主任審査委員	早稲田大学助教授 Ph.D (テサロニキ大)	益田 朋幸
	早稲田大学名誉教授	高橋 榮一
	早稲田大学教授	大高 保二郎
	早稲田大学教授	丹尾 安典